

平成23年11月4日

高崎市長 富岡 賢治 様

高崎市榛名地域審議会
会長 樋口 勝廣

意見書

榛名地域審議会では、地域の課題として「地域の環境整備に対する支援の確立」について、次のとおり意見を述べます。

榛名地域では、地域の環境は地域自らの手で守ることを基本に、各自治会が最大限の努力を行っています。

榛名地域の中で、特に山間部にあっては、雑草の繁茂や倒木、降雨による土砂堆積など様々な事態が発生し、可能な限り自治会住民の手によって対処しています。

一例として道路愛護活動時などでは、様々な機械力を住民が持ち寄り、区内を始め県道・国道に至るまで、自らの労力を費やし、広い受け持ち区域に対応しているのが現状です。

また、冬の積雪時には、1・2級の幹線市道や通学路を除いた、山間部の幅員の狭い市道においては、住民のトラクターなどにより除雪も行っています。

地域住民の減少や高齢化が進む中、地域の荒廃を防ぐためには、自治会の継続した活動が、今後も必要不可欠であると考えます。

地域を思い、地域を愛する住民と、行政との協働の意識を更に醸成させるためには、市域一律の対応に捉われることなく、地域の実情に合った環境整備に対する地域支援を確立することが必要です。